

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業評価シート										令和 2 年度事後評価・決算		所管課		建設課			担当班	管理班	
事務事業名		コード	29000	道路維持管理費		予算科目		会計		款		項		目		事業種別	☒ 主な事業		
施策体系	基本施策	17	安全で快適な道路の整備		根拠法令		道路法、旭市法定外公共物管理条例										☒ 国土強靱化地域計画		
	施策の展開	36	市道の整備		戦略事業		172 市道の維持補修事業										☐ 新市建設計画		
	施策の展開				戦略事業												☐ 定住自立圏構想		
	施策の展開																☐ 主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない			
☒ 単年度繰返	☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	●認定市道及び法定外公共物において、道路排水路清掃、街路樹の維持管理等、道路に関する委託事業と作業員を常備することにより道路補修等、住民の要望に速やかに対応する。 【課員】道路排水路の日常的な管理業務 【作業員】主に道路の整地、草刈り、側溝清掃 【委託業務】市道植込(ツツジ、桜)保守、街路樹の維持管理、草刈り 【作業員】常時7人(繁忙期のみさらに2人)			
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④事務事業に関する課題・環境の変化		⑤事務事業に対する住民からの意見等	
車社会の到来により、舗装道路における破損の進行が著しく、破損箇所が起因となる交通事故、2次災害防止の目的及び排水路維持管理のため		・大型ダンプ等の通行により市道・農道の舗装の傷みが激しい。また、大雨による道路の冠水が発生している。		住民から道路舗装の陥没及び穴の補修の要望がある。また、農業用排水路について、家庭雑排水を放流している関係上、地元の生産組合管理の排水路等に堆積土があり流れが悪く、大雨が降ると道路が冠水するケースが発生しており、住民から苦情がある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (2年度の決算)		単位:千円	
1.賃金	15,853	報酬、職員手当、費用弁償	
2.需用費	9,222	光熱水費、修繕料、燃料費、消耗品費	
3.委託料	15,343	道路排水路等清掃委託	
4.原材料費	10,115	原材料費	
5.その他	3,645	労災等保険料、役務費、機械借上料等	
② 特定財源の内訳 (2年度の決算)		単位:千円	
1.国庫支出金			
2.都道府県支出金			
3.地方債			
4.その他			

		単位	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)	2年度 (決算)	3年度 (予算)
事業費	1. 賃金	千円	13,592	15,051	13,965	15,853	18,752
	2. 需用費	千円	9,119	10,747	11,968	9,222	11,236
	3. 委託料	千円	11,075	12,265	13,999	15,343	19,700
	4. 原材料費	千円	7,897	9,418	10,083	10,115	10,000
	5. その他	千円	9,741	1,505	7,334	3,645	10,180
事業費計 (A)		千円	51,424	48,986	57,349	54,178	69,868
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	51,424	48,986	57,349	54,178	69,868

前年度増減理由	車両購入費相当分の減。
---------	-------------

従事職員数	常時 7 人	最大 人	×	日	=	延べ 人
-------	-----------------------------	---------------------------	---	------------------------	---	---------------------------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

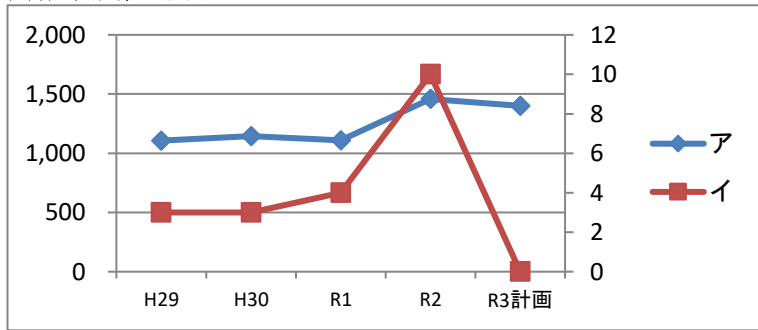
手段	① 主な活動		➡	③ 活動指標名		単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動)			ア	道路の定期草刈り箇所数(委託実施)	箇所	19	20	16	16	22
	道路排水路等清掃委託 道路維持管理				イ	作業員による道路補修等	件	500	600	543	667

目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)		➡	④ 成果指標名		単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	対象意図	ア 市道 イ 利用者(市民) ウ 街路樹		ア	年間要望・苦情の件数	件	1,107	1,144	1,108	1,458	1,400
	対象意図	ア 安全性の向上 イ 安心して通行できる ウ 景観が保全される			イ	道路維持管理に起因する車両事故件数	件	3	3	4	10

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果			②コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	コスト比率 下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
		ある程度ある			
	普通	ほとんどない			
評価結果	①		(2)		
	②				
	③				
	④⑤				
	⑥				
	⑦⑧				
	⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況		☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)						
	② 成果の状況		成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	比較
	【コメント】 (低下の場合、その理由)		成果指標イ	成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	成果動向
							ア Δ634 37 Δ36 350 Δ58 イ 3 0 1 6 Δ10
	③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容		今後の方向性	
	通年			道路パトロールを強化し事前準備、早期対策実施に取り組む。		☐ 拡大 ☐ 縮小	☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()
		通年		適切な時期に事前対応による処置で苦情、事故件数を縮小させる。			